

報告第7号

令和3年度公益財団法人北播磨地場産業開発機構事業計画及び予算の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、令和3年度公益財団法人北播磨地場産業開発機構事業計画及び予算を別紙のとおり報告する。

令和3年6月7日

西脇市長 片山 象三

令和3年度事業計画書及び収支予算書

公益財団法人北播磨地場産業開発機構

令和 3 年度 事業計画書

(令和 3 年 4 月 1 日から令和 4 年 3 月 31 日まで)

我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、低迷を余儀なくされたが、緊急経済対策の効果も相まって持ち直しの動きがみられる中、経済の水準はコロナ前を下回った状態にとどまっている。令和 3 年度については、年度中には経済の水準がコロナ前の水準に回帰することが見込まれる。

そのような中、北播磨地域の地場産業である「播州織」については、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により昨年以上に厳しい状況になるとみられている。コロナ禍で活動自粛が続く中、一部の企業ではオンラインを活用して独自開発の最終製品や生地を提案するなど新たな販路開拓や情報発信に取り組まれている。

「播州釣針」については、昨年の緊急事態宣言下における外出自粛により一時釣具市場は失速したが、宣言の解除後は 3 密の回避の観点から娯楽として釣りを楽しむ人が増加したため、売上げは回復傾向にある。

「播州織」及び「播州釣針」の活性化は地域経済にとって不可欠であり、より一層の振興発展の機会を作ることが必要である。

「播州織」と「播州釣針」の業界においては、地域ブランドである「播州織」及び「播州毛鉤」の発信に努めるとともに、新しい生活様式の導入を踏まえ、新商品の開発、各種展示会への出展などの事業に取り組み、地場製品の P R、販路拡大や産地生産体制の維持に努めているところである。

当財団では、引き続き地場産業振興のための適切な育成支援事業を展開していくため、兵庫県及び地域行政の支援を得ながら、関係業界と連携してより効果的な事業の推進を図る計画である。

本年度の具体的な事業内容は、次のとおりである。

記

〔公益目的事業〕

北播磨地域の地場産業の普及振興事業及び人材育成事業

1 新製品・新技術及びデザインの研究開発事業（定款第 4 条第 1 号）

(1) 播州織ブランド新商品試作開発事業

ア 事業内容

地域ブランド「播州織」を市場に発信し、最新の先染織物播

州織を提案するため、伝統の織技術と最新の加工技術を駆使して新商品の試作開発を行う。

イ 実施方法

播州織業界団体から推薦を受けた委員で構成する新商品試作開発委員会を組織し、染・織・加工の技術を駆使した先染めテキスタイルの試作開発を行い、展示会で提案し「播州織」ブランド商品の良さをPRする。

2 地場産業製品の普及事業（定款第4条第2号）

(1) 播州織総合素材展事業

ア 事業内容

高感度、高品質、高機能など、高付加価値な日本製品が一堂に揃い、世界からバイヤーが集うビジネスの場である「大型展示会」に出展し、播州織産地のPRと高品質先染織物「播州織ブランド」を発信し、顧客の安定確保と新規顧客の開拓など販路拡大に努める。

イ 実施方法

播州織業界及び地域行政で実行委員会を組織し、事業の企画と実施に当たり、より効果的な事業の推進を図る。

ウ 実施時期・場所

時 期 令和3年12月

場 所 東京都千代田区

(2) 播州織ブランド普及振興事業

ア 事業内容

播州織の認知とイメージアップを図るため、「播州織」を使用した魅力ある製品づくりを行い、播州織ブランドをPRする。

イ 実施方法

播州織ブランド普及振興事業実行委員会（地域行政、業界）を組織し、事業内容の企画検討を行う。

(ア) 播州織コレクション事業

デザイナー等と産地が連携して製品の試作開発を行い、ファッションショーをデマンドにより配信し、播州織ブランド及び播州織産地をPRする。

ショー開催予定 令和4年2月

(イ) ブランド発信PR事業

ブランド専用ホームページによる発信を行う。

(3) 播州織相談員事業

ア 事業内容

播州織に関する相談員を設置し、西脇市内の播州織の企業等の競争力強化及び播州織の振興を図る。

- (ア) 播州織競争力の強化に関すること。
- (イ) 播州織ファッションショーに関すること。
- (ウ) 播州織のPRに関すること。
- (エ) 播州織の振興に関すること。

(4) 播州釣針地場産業展出展事業

ア 事業内容

播州釣針及び地域ブランド「播州毛鉤」の普及・PRのため、各種展示会に積極的に出展を行い、市場関係者及び消費者にPRして播州釣針産業への関心を高めるとともに、需要拡大の機会を創出する。

- (ア) 播州釣針及び釣針製品の展示
- (イ) 毛鉤製作の実演

イ 実施方法

釣針業界で実行委員会を組織して事業の企画を行う。毛鉤製作の実演については、播州毛鉤伝統工芸士を中心に行い、播州釣針及び釣針製品の展示も併せて行う。

ウ 実施時期・場所

- (ア) にしわき産業フェスタ
時 期 令和3年11月
場 所 西脇市
- (イ) 伝統工芸ふれあい広場
時 期 令和3年11月
場 所 愛知県常滑市
- (ウ) 釣りフェスティバル2022・横浜
時 期 令和4年1月
場 所 横浜市

(5) 播州釣針普及事業

ア 事業内容

播州釣針のPRと消費者ニーズを把握するとともに、釣り人口を拡大して播州釣針の販売促進を図るため、主として家族及び子どもを対象とした釣り大会を実施する。

また、資源保護のため稚魚の放流も行う。

イ 実施時期・場所

- (ア) 稚魚の放流

- 時 期 令和 3 年 6 月
場 所 瀬戸内海
- (イ) 鮎の毛鉤釣り大会
時 期 令和 3 年 6 月
場 所 神奈川県 相模川
- (ウ) ファミリー海釣り教室
時 期 令和 3 年 9 月
場 所 神戸市

3 地場産業の経営者、技術者等の研修事業（定款第 4 条第 4 号）

(1) 人材育成事業

ア 人材育成研修事業

(ア) 事業内容

産地の魅力を高めるための商品開発力、各分野の専門知識の習得、ブランド P R 戦略等のセミナー及び講習会を実施する。

(イ) 実施方法

産地業界関係者を対象に、商品企画・開発、ブランド P R 戦略、I T 活用、技術継承等のセミナー及び講習会を年間数回程度実施する。

〔収益等事業〕

その他の事業

1 地場産業振興のための情報の収集提供に関する事業（定款第 4 条第 3 号）

(1) 播州織情報収集事業

ア 事業内容

播州織の生産状況、出荷状況などを迅速に把握し、かつ、産地内外へ提供することで、情報の共有化と生産の効率化を図る。

イ 実施方法

各関係機関でまとめたデータ等を定期的に収集し、産地内外に提供する。

提携先 一般財団法人メンケン品質検査協会、業界団体

2 地場産業振興のための調査事業（定款第 4 条第 5 号）

(1) 戦略推進事業

ア 事業内容

地場産業である播州織を守るため、平成 28 年 3 月に播州織ビジョン委員会より報告された「播州織への提言」の内容について

て、実行状況を見守る。

また、他産地との交流事業を実施し、他産地の状況を調査する。

イ 実施方法

(ア) 「播州織への提言」実現に向けての状況を見守りつつ、播州織産地の現状を的確に把握し、産地課題の解決と将来像に向けての研究を行う。

(イ) 産地間交流事業については、交流先を調査し、産地業界から希望者を募集し実施する。

3 縫製品PR事業（定款第4条第2号）

(1) 縫製品PR事業

ア 事業内容

にしわき産業フェスタ等で縫製品の展示を行い、関係者及び消費者にPRして需要拡大の機会を創出する。

播州織を使った縫製品を実際に着用しPRする機会を創出する。

イ 実施時期・場所

(ア) にしわき産業フェスタ

時 期 令和3年11月

場 所 西脇市

収支予算書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位：千円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	2,856	2,719	137
基本財産利息収入	2,856	2,719	137
受取補助金等	15,090	16,990	△ 1,900
ブランド力強化促進事業補助金	4,550	5,000	△ 450
産地クリエイター養成事業補助金	0	1,450	△ 1,450
団体補助金	160	160	0
地方公共団体補助金	10,380	10,380	0
受取負担金	9,466	9,603	△ 137
分担金収入	9,466	9,603	△ 137
雑収益	39	56	△ 17
受取利息	38	55	△ 17
雑収入	1	1	0
経常収益計	27,451	29,368	△ 1,917
(2) 経常費用			
事業費	17,428	18,885	△ 1,457
報償費	1,000	1,000	0
旅費	1,630	1,550	80
会議費	15	35	△ 20
通信運搬費	197	382	△ 185
印刷製本費	305	1,160	△ 855
消耗品費	180	263	△ 83
賃借料	2,539	1,939	600
会場整備費	1,500	1,500	0
広告宣伝費	1,000	150	850
外注加工費	726	75	651
役務費	264	264	0
原材料費	385	380	5
負担金支出	37	50	△ 13
雑費	8	5	3
支払手数料	11	12	△ 1
繰入金支出	7,631	10,120	△ 2,489
管理費	10,023	10,483	△ 460
給料手当	6,100	4,839	1,261
賃金	0	900	△ 900
福利厚生費	1,100	1,206	△ 106
通勤費	138	138	0
会議費	10	10	0
旅費	124	124	0
通信運搬費	100	50	50
消耗品費	200	200	0
印刷製本費	40	40	0
賃借料	1,281	1,280	1
共益費	310	310	0
諸謝金	350	400	△ 50
負担金支出	170	196	△ 26
支払退職金	0	760	△ 760
雑費	100	30	70
経常費用計	27,451	29,368	△ 1,917
当期経常増減額	0	0	0

2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	234,887	230,932	3,955
一般正味財産期末残高	234,887	230,932	3,955
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	234,887	230,932	3,955

令和 3 年度業界別事業予算説明

(単位：千円)

業 界 名	事 業 名	予 算 額	備 考
播州織業界	播州織ブランド新商品試作開発事業	2,020	
	播州織総合素材展事業	5,530	
	播州織ブランド普及振興事業	5,307	
	播州織相談員事業	1,000	
	播州織情報収集事業	486	
	戦略推進事業	198	
	小 計	14,541	
釣針業界	播州釣針地場産業展出展事業	686	
	播州釣針普及事業	1,122	
	小 計	1,808	
縫製関係	縫製品 P R 事業	15	
	小 計	15	
共通事業	人材育成事業	1,064	
	小 計	1,064	
合 計		17,428	

令和3年度事業別予算説明

(単位：千円)

区分	事業名	科目	予算額	備考	
(公1) 北播磨地域の地場産業の普及振興事業及び人材育成事業	新製品・新技術及びデザインの研究開発事業	播州織ブランド新商品試作開発事業	繰入金支出	2,020	特別会計へ
			合計	2,020	
	地場産業製品の普及事業	播州織総合素材展事業	旅費	520	職員・委員旅費
			会議費	5	委員会賄費
			通信運搬費	100	郵送料、荷物送料他
			印刷製本費	150	案内状、出展者リスト他印刷費
			消耗品費	50	PR用品、事務用品費他
			賃借料	2,200	出展料、会議室借料他
			会場整備費	1,500	会場設営費等
			広告宣伝費	1,000	HP更新料・新聞広告費他
		支払手数料	5	振込手数料	
			合計	5,530	
		播州織ブランド普及振興事業	旅費	45	職員・委員旅費
			会議費	5	委員会賄費
			通信運搬費	5	郵送料
			消耗品費	1	展示用品費
			外注費	700	HPリニューアル費
賃借料	3		会議室借料		
支払手数料	1		振込手数料		
繰入金支出	4,547	特別会計へ			
	合計	5,307			
播州織相談員事業	報償費	1,000			
	合計	1,000			
播州釣針地場産業展出展事業	旅費	515	実行委員旅費		
	賃借料	35	出展料		
	原材料費	135	放流費		
	支払手数料	1	振込手数料		
	合計	686			
播州釣針普及事業	旅費	370	実行委員旅費		
	消耗品費	17	横断幕、ゼッケン他		
	印刷製本費	155	案内状、ポスター印刷費		
	賃借料	291	釣大会バス代、仮設トイレ他		
	原材料費	250	放流費		
	負担金支出	37	入漁料		
支払手数料	2	振込手数料			
	合計	1,122			
地場産業の経営者、技術者等の研修事業	人材育成事業	繰入金支出	1,064	特別会計へ	
		合計	1,064		
その他の事業	(他1) 地場産業振興のための情報の収集提供に関する事業	播州織情報収集事業	通信運搬費	90	電話回線使用料、郵送料
			消耗品費	105	専門紙、事務用品費
			外注費	26	ドメイン更新費
			役員費	264	調査資料費
			支払手数料	1	振込手数料
		合計	486		
	(他2) 地場産業振興のための調査事業	戦略推進事業	旅費	180	職員旅費
			会議費	5	会議賄費
			通信運搬費	2	郵送料
消耗品費			2	事務用品費	
	雑費	8	視察土産物代		
支払手数料	1	振込手数料			
	合計	198			
(他3) 縫製品PR事業	縫製品PR事業	賃借料	10	小間料	
		消耗品費	5	展示用品費	
	合計	15			
合計			17,428		

特別会計説明

1 播州織ブランド新商品試作開発事業

(県：地場産業ブランド力強化促進事業 国内展開)

収入の部

(単位：千円)

科 目	金 額	備 考
繰入金収入	2,020	県補助金 750 自己資金 1,270
合 計	2,020	

支出の部

(単位：千円)

経費区分	科 目	金 額	備 考
研究開発事業費	試織費	1,960	試織費
	サンプル作成費	25	サンプル作成費
	小 計	1,985	
庁費	会議費	4	委員会賄費
	通信運搬費	5	郵送料
	消耗品費	10	事務用品費他
	賃借料	12	会議室使用料
	支払手数料	4	振込手数料
	小 計	35	
合 計		2,020	

2 播州織ブランド普及振興事業

(県：地場産業ブランド力強化促進事業 国内展開)

収入の部

(単位：千円)

科 目	金 額	備 考
繰入金収入	4,547	県補助金 3,000 自己資金 1,547
合 計	4,547	

支出の部

(単位：千円)

経費区分	科 目	金 額	備 考
旅費	職員旅費	30	職員旅費
研究開発事業費	外注費	1,200	製品製作費
庁費	会議費	3	委員会賄費
	外注費	100	H P 管理更新費
	通信運搬費	30	郵送料
	消耗品費	10	事務用品費
	印刷製本費	60	チラシ等印刷費
	賃借料	60	撮影会場・会議室等使用料
	広告宣伝費	50	広告費等
	会場整備費	3,000	撮影・映像製作 (企画・モデル・音楽・照明等)
	支払手数料	4	振込手数料
	小 計	3,317	
合 計		4,547	

3 人材育成事業

(県：地場産業ブランド力強化促進事業 人材育成)

収入の部

(単位：千円)

科 目	金 額	備 考
繰入金収入	1,064	県補助金 800 自己資金 264
合 計	1,064	

支出の部

(単位：千円)

経費区分	科 目	金 額	
謝金	講師謝金	800	研修会・講演会講師料
旅費	講師旅費	200	講師旅費
庁費	会議費	10	会議賄費
	通信運搬費	5	郵送料
	消耗品費	2	事務用品費
	印刷製本費	40	資料等印刷費
	賃借料	5	講演会場・会議室使用料
	支払手数料	2	振込手数料
	小 計	64	
合 計		1,064	